

平成29年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月25日

上場会社名 株式会社 オリバー

上場取引所 名

コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 博美

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 岸邊 均

TEL 0564-27-2800

四半期報告書提出予定日 平成29年9月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第3四半期の連結業績(平成28年10月21日～平成29年7月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第3四半期	18,207	6.8	1,647	28.9	2,015	18.7	1,381	14.7
28年10月期第3四半期	19,525	6.5	2,315	10.4	2,479	8.2	1,619	20.7

(注) 包括利益 29年10月期第3四半期 2,246百万円 (119.7%) 28年10月期第3四半期 1,022百万円 (62.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第3四半期	135.44	
28年10月期第3四半期	158.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第3四半期	38,034	28,234	65.8	2,455.53
28年10月期	35,443	26,214	65.3	2,268.12

(参考) 自己資本 29年10月期第3四半期 25,040百万円 28年10月期 23,132百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		10.00		10.00	20.00
29年10月期		10.00			
29年10月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年10月21日～平成29年10月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	4.0	2,300	14.1	2,650	7.7	1,650	8.0	161.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期3Q	12,976,053 株	28年10月期	12,976,053 株
期末自己株式数	29年10月期3Q	2,778,359 株	28年10月期	2,777,151 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期3Q	10,198,231 株	28年10月期3Q	10,199,762 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の底堅さや雇用・所得環境の改善が進むなか、穏やかな回復基調で推移しました。一方で新興国や資源国を中心とした景気減速による国内経済の下振れリスクや米国新政権の政策、金融市場の変化の影響等のリスクも存在しており、国内経済の先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは『収益向上・安定的な成長』の基本方針のもと、当社の得意とするソリューション提案型営業を推進してまいりました。

また、既存事業強化、リニューアル需要の取り込み強化のため、岡崎本社・大阪オフィスの移転改装に続き東京本社オフィス・ショールーム改装により新たな体感型オフィスを新設いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高が18,207百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は1,647百万円（同28.9%減）、経常利益は2,015百万円（同18.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,381百万円（同14.7%減）となりました。

主なセグメントの業績は以下のとおりであります。

〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業では、継続した地方を含むインバウンド効果による宿泊施設市場への販促や、継続して医療施設の設備更新など受注しましたが、大型設備投資受注が減退したことで売上高は16,310百万円（前年同期比7.5%減）、営業利益は1,294百万円（同33.5%減）となりました。

部門別では、オフィスインテリア部門につきましては、これからの働き方を考えたコンセプトによる岡崎本社ショールーム・体感型オフィスの提案や東京本社オフィス・ショールームの改装を実施し、営業強化に努めましたが、売上高は2,190百万円（同3.9%減）となりました。

店舗インテリア部門につきましては、主力取引先である各大手外食チェーンの新規出店・リニューアル案件は徐々に回復基調にありましたが、レジャー産業をはじめとする他市場の大型案件が減少し、売上高は3,592百万円（同1.3%減）となりました。

施設インテリア部門につきましては、宿泊・医療施設等の大型設備投資受注が伸びず、売上高は9,900百万円（同9.0%減）となりました。

ホームインテリア部門では、個人消費の低迷や価格の改訂が浸透せず、売上高は283百万円（同22.3%減）となりました。

〈放送・通信事業〉

放送・通信事業では、若年層のテレビ離れやスマートフォン・タブレット端末などの普及による厳しい環境の中、2020年の東京オリンピックに向けて、従来のフルハイビジョン映像と比べ4倍の解像度を持つ「ケーブル4K放送」が開始されており、各局が制作した美しい映像コンテンツが配信されています。この4K放送に対応するため、4K専用のカメラや編集機材更新への設備投資を積極的に進めております。

通信事業では、「ミクス光1ギガサービス」を順次開始しており、より快適な通信環境での顧客獲得を推進しております。また、固定電話のサービスも従来の「ケーブルプラス電話」に「ケーブルライン」サービスを加え、より幅広い顧客への囲い込みを期待しております。

新規契約獲得施策では、毎月開催しております「ミクス大相談会」による実績が成果を上げました。その一方で、競合他社への契約変更や設備投資の償却負担もあり、売上高はわずかに増収となりましたが、利益は前年同期を下回りました。

この結果、放送・通信事業における売上高は1,889百万円（0.3%増）、営業利益は332百万円（4.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産については、前連結会計年度末に比べて2,591百万円増加し、38,034百万円となりました。流動資産は23,648百万円となり、主なものは現金及び預金16,883百万円、受取手形及び売掛金5,457百万円であります。固定資産は14,386百万円となり、主なものは建物及び構築物2,597百万円、土地3,204百万円、投資有価証券6,812百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて570百万円増加し、9,799百万円となりました。流動負債は6,853百万円となり、主なものは支払手形及び買掛金2,189百万円、電子記録債務2,451百万円であります。また、固定負債は2,946百万円で、主なものは役員退職慰労引当金1,906百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて2,020百万円増加し、28,234百万円となりました。自己資本は25,040百万円となり、自己資本比率65.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の通期業績予想につきましては、平成29年5月26日に公表した業績予想数値を変更しておりませんが、今後、業績予想の修正が必要になった場合は速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,429,953	16,883,490
受取手形及び売掛金	5,392,973	5,457,207
たな卸資産	560,660	889,253
繰延税金資産	171,119	94,838
その他	294,888	327,318
貸倒引当金	△3,527	△3,901
流動資産合計	20,846,068	23,648,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,713,074	2,597,570
機械装置及び運搬具（純額）	245,729	443,752
土地	3,094,911	3,204,447
リース資産（純額）	19,829	13,573
建設仮勘定	—	24,871
その他（純額）	158,359	175,710
有形固定資産合計	6,231,904	6,459,925
無形固定資産		
その他	474,734	462,978
無形固定資産合計	474,734	462,978
投資その他の資産		
投資有価証券	5,949,076	6,812,838
保険積立金	1,673,023	376,384
退職給付に係る資産	13,961	22,256
繰延税金資産	8,113	8,521
その他	307,045	296,367
貸倒引当金	△60,428	△52,832
投資その他の資産合計	7,890,790	7,463,535
固定資産合計	14,597,430	14,386,440
資産合計	35,443,498	38,034,648

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,131,068	2,189,046
電子記録債務	1,704,359	2,451,333
短期借入金	1,000,000	950,000
未払法人税等	542,267	124,236
賞与引当金	336,641	160,995
役員賞与引当金	53,130	63,431
その他	844,253	914,395
流動負債合計	6,611,719	6,853,437
固定負債		
繰延税金負債	629,704	924,255
役員退職慰労引当金	1,866,201	1,906,075
退職給付に係る負債	82,244	84,016
その他	39,596	32,073
固定負債合計	2,617,747	2,946,420
負債合計	9,229,466	9,799,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,404,457	5,406,553
利益剰余金	12,784,484	13,961,757
自己株式	△3,114,734	△3,116,622
株主資本合計	21,436,706	22,614,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,701,630	2,405,601
繰延ヘッジ損益	△1,836	14
為替換算調整勘定	△18,422	12,590
退職給付に係る調整累計額	14,258	8,301
その他の包括利益累計額合計	1,695,629	2,426,506
非支配株主持分	3,081,695	3,194,095
純資産合計	26,214,031	28,234,790
負債純資産合計	35,443,498	38,034,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月21日 至平成28年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月21日 至平成29年7月20日)
売上高	19,525,511	18,207,168
売上原価	13,950,490	12,912,905
売上総利益	5,575,020	5,294,262
販売費及び一般管理費		
運搬費	331,048	307,054
役員報酬及び給料手当	1,465,329	1,510,603
賞与引当金繰入額	151,300	142,610
役員賞与引当金繰入額	12,043	63,431
役員退職慰労引当金繰入額	38,883	39,874
退職給付費用	4,390	20,935
減価償却費	117,483	182,772
その他	1,138,950	1,379,508
販売費及び一般管理費合計	3,259,429	3,646,790
営業利益	2,315,591	1,647,472
営業外収益		
受取利息	23,925	21,065
受取配当金	95,766	106,170
デリバティブ評価益	—	4,460
保険解約返戻金	5,184	189,976
その他	59,018	49,554
営業外収益合計	183,895	371,227
営業外費用		
支払利息	4,205	3,464
デリバティブ評価損	5,977	—
為替差損	9,888	—
その他	372	158
営業外費用合計	20,442	3,622
経常利益	2,479,044	2,015,078
特別利益		
固定資産売却益	1,929	1,869
投資有価証券償還益	—	72,121
投資有価証券売却益	114,542	116,058
特別利益合計	116,471	190,048
特別損失		
固定資産処分損	2,050	544
会員権評価損	400	—
その他	32	—
特別損失合計	2,482	544
税金等調整前四半期純利益	2,593,033	2,204,582
法人税、住民税及び事業税	776,147	607,516
法人税等調整額	61,204	81,936
法人税等合計	837,351	689,452
四半期純利益	1,755,681	1,515,130
非支配株主に帰属する四半期純利益	135,814	133,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,619,867	1,381,238

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年10月21日 至 平成28年7月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月21日 至 平成29年7月20日)
四半期純利益	1,755,681	1,515,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△654,432	703,970
繰延ヘッジ損益	△5,043	1,850
為替換算調整勘定	△57,132	31,013
退職給付に係る調整額	△16,692	△5,956
その他の包括利益合計	△733,300	730,876
四半期包括利益	1,022,380	2,246,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	886,566	2,112,115
非支配株主に係る四半期包括利益	135,814	133,891

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(固定資産の取得)

当社は、平成29年7月4日の取締役会決議に基づき、平成29年7月6日付で、固定資産を取得する契約を締結し、平成29年8月21日に下記のとおり取得しております。

1. 取得の目的

当社の事業用資産として取得するものであり、今後の東海地区における営業強化を目的として活用する予定であります。

2. 取得資産の内容

- (1) 所在地 愛知県名古屋市中区の土地及び建物
- (2) 取得価額 947百万円
- (3) 内容 土地 敷地面積290.20㎡
建物 鉄骨造9階建
- (4) 取得資金 自己資金